事業番号	08 03 09	事業改善シート(27年度実施事業分)	口予算要	東求	口当初予算案	□補正予算案 ■点検	
事業名	「スノーリゾート信州」プロモーション事業費			į	部局	観光部	
尹 未 乜				担当	課·室	観光誘客課	
総合5か年 計画	プロジェクト 2-1-6 農山村産業クラスター形成プロジェクト			課	E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展	1-2 強みを活かした観光の振興					
ш	旭泉の総百印展	1選ばれる観光地づくり		実施期間 H20		H20 ~	

1 事業の概要

事業の	陇安						
目指す姿	市町村、民間団体との連携による委員会が主体となって、県内スキー場の利用者拡大に向けたプロモーション活動を行うとともに、従来のスキー場のイメージを転換し、地域としての魅力に満ちた新たなスノーリゾートの形を発信する。						
現状 (予算編成 時)	○県内スキー場の利用者数等の推移 スキー場利用者数「ピーク時の約3割」 H4 2,119万人→H25-26 704万人 スキー場数「ピーク時の約8割」H8 110か所→H25-26 95か所(うち営業86)						
県が関与 する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施: 検討中						
	泉氏との勝動による実施。 検問 ① 成果目標(H27)	11 十					
	スキー場利用者数「715万人」を目標とする。(H25-26は大雪災害のため前年からわずかながら減少。そのため、H25-H26の実績に対してH23-H24からH24-H25への増加数と同程度のものを上乗せしたもの) ② 事業内容						
	項目 実施方法 H27事業実績 H27					7	H28
	項目	美 胞力位	H27事業実績		(当初)	(決算)	(当初)
	「スノーリゾート信州」プロモーション委員会負担金	負担金	を実施(イベント:7会場、7回)	本によるPR	14,841	14,841	15,120
成果目標・	「スノーリゾート信州」のプロモーション	直接	新聞雑誌広告掲載を実施 (読売、毎日、中日:各1回)		3,294	2,953	3,015
事業内容							
				合計	18,135	17,794	18,135
						<i>'</i>	

	Z	区 分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	_		前年度繰越				
	予一		当初予算	19,928	18,479	18,135	18,135
事	算額		補正予算				
業			合計(A)	19,928	18,479	18,135	18,135
*			一般財源	19,928	18,459	18,055	18,055
コ	Aσ		県 債				
_	財源		国庫支出金				
ス			その他	0	20	80	80
۲	決	算 額(B)		19,928	16,720	17,794	
	概	算	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00
	人作	‡費	概算人件費 (C)	16,516	16,516	16,552	16,552
	概算	算事業費(B(A)+C)		36,444	33,236	34,346	34,687

成果目標の達成状況						
項目	H26末		H28			
快日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標	
スキー場利用者数	715万人	596万人	未達成	715万人		

目標に対 する成果 の状況

雪不足と暖冬の影響により、シーズンを通じて営業期間が短くなったスキー場が多く、目標未達成となった。

2 今後の事業の方向性

	人然 古坐	□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施
	今後、事業 をどのよう	・ 1 1 1 1
	にしていき たいか	マノーリゾート信州」プロモーション委員会において「信州Family Style」と「泊まろう・トゥモロー」のコンセプトを継続していくか検討した上 、平成28年度の実施計画を作成していく
ı		